PATENT ABSTRACTS OF JAPAN



(11)Publication number:

10-191058

(43) Date of publication of application: 21.07.1998

(51)Int.CI.

HO4N 1/407

GO6T 3/40

(21)Application number: 08-341640

(71)Applicant: FUJI PHOTO FILM CO LTD

(22)Date of filing:

20.12.1996

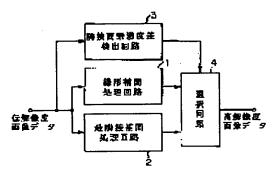
(72)Inventor: SHIMIZU OSAMU

(54) IMAGE PROCESSING METHOD AND IMAGE PROCESSOR

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To obtain an image high in quality by comparing the density difference between adjacent picture elements of image data, performing linear interpolation when the adjacent image density difference is less than a prescribed threshold value and performing most adjacent interpolation when the adjacent image density difference is larger than the prescribed threshold value.

SOLUTION: A linear interpolation method circuit 1 linearly interpolates the low resolution image data of input, outputs the image data of a high resolution and supplies them to a selection circuit 4. A most adjacent interpolation processing circuit 2 turns the image data of an observation point closest to a point to be interpolated to the image data to be obtained, most adjacently interpolates the low resolution image data of the input, outputs the image data of the high resolution and supplies them to the selection circuit 4. An adjacent image density detection circuit 3 detects the difference of the adjacent image density of the image data from the low resolution image data of the input, compares the difference with the prescribed threshold value and supplies a



compared result to the selection circuit 4. The selection circuit 4 selects and outputs the data from one of the linear interpolation processing circuit 1 and the most adjacent interpolation processing circuit 2 depending on whether or not the difference is smaller than the prescribed threshold value.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection

BEST AVAILABLE COPY

H10-191058

[0019] The image processor of the embodiment according to the present invention can output image data with high resolution obtained by linear interpolation when the gradation difference of the input image is, for example at a threshold of 127 or lower and smoothing effect can be obtained by averaging. And when the gradation difference is at a threshold of 128 or larger, image data with high resolution obtained by most adjacent interpolation can be output without causing corruption to the original image data.

(11) 经禁州国公园金县

特開平10-191058

(43)公開日 平成10年(1998) 7月21日

(51) Int.CL* HO4N 1/407 裁別配号

PI .

101B

G06T 3/40

H04N 1/40 G06F 15/66

355C

審査部求 次請求 請求項の数3 OL (全 4 頁)

(21)出頭番号

特頭平8-341640

(22) 出頭日

平成8年(1996)12月20日

(71)出國人 000005201

古土写真フイルム株式会社

神奈川県南足柄市中宿210番地

(72)発明者 清水 治

静岡県富士宮市大中里200番地 富士写真

フイルム株式会社内

(74)代理人 弁理士 获野 平 (外3名)

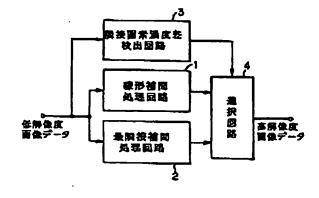
(54) 【発明の名称】 画像処理方法及び装置

(57)【要約】

備した。

【課題】 画像に応じて最適に補間することにより、商 品位な面像を提供すること。

【解決手段】 画像データを線形補間する線形補間処理 回路1と、画像データを最隣接補間する最隣接補面処理 回路2と、画像データの隣接画像設度差を所定開催と比 較する隣接画像優度差検出回路3と、隣接画像優度差検 出回路3の比較結果に基づき、隣接画像浪度差が所定開 値以下のときは線形補間処理回路1の出力を選択導出 し、隣接画像濃度差が所定関値より大きいときは最隣接 補間処理回路2の出力を選択導出する選択回路4とを具



【特許請求の範囲】

【請求項 1 】 画像データの解像度を補間によって変換 する画像処理方法において、

前記画像データの隣接面素濃度差を比較し、該隣接画像 濃度差が所定関値以下のときは線形補間し、該隣接画像 濃度差が前記所定関値より大きいときは、最隣接補間す ることを特徴とする画像処理方法。

【請求項2】 請求項1記載の画像処理方法において、 1軸のみが補間によって変換され、その変換が2倍の解 像度への変換であることを特徴とする画像処理方法。

【 請求項3 】 画像データの解像度を補間によって変換する面像処理装置において、

前記画像データを線形補間する線形補間処理手段と、 前記画像データを最隣接補間する最隣接補間処理手段 と、

前記画像データの隣接画像濃度差を所定関値と比較する 隣接画像濃度差検出手段と、

前記隣接画像濃度空検出手段の比較結果に基づき、前記 隣接画像濃度差が前記所定関値以下のときは前記線形補 関処理手段の出力を選択導出し、前記隣接画像濃度差が 20 前記所定関値より大きいときは前記最隣接補回処理手段 の出力を選択導出する選択手段とを具備したことを特徴 とする画像処理装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、画像データの解像 度を補間によって変換する画像処理方法及び装置に関す る。

[0002]

【従来の技術】近年、印字データや印刷画像データなど 30 の解像度を低解像度から高解像度に変換して印字又は印 関するための技術陶発がされている。このような低解像 度から高解像度への変換には、補間という技術が週用される。補間技術としては、例えば、線形補間や、最隣接 袖間等が知られている。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】上述の補間方法は、それぞれ固有の補間特性を有しており、全ての画像において最適な補間方法であるというわけではない。すなわち、線形補間は、補間により平均化され、スムージングかかった画像になるが、これによりエッジ部等にぼけを生じ、部分的に情報が失われてしまう場合がある。一方、最隣接補間は、補間によりブロックが目立ってしまい画質が低下してしまう場合がある。

【0004】そとで、本発明は上記事情に扱みてなされたもので、画像に応じて最適に補間することにより、商品位な画像を提供することができる画像処理装置を提供することを目的とする。

[0005]

【課題を解決するための手段】本発明の画像処理方法

は、画像データの解像度を補間によって変換する画像処理方法において、前記画像データの隣接画業過度差を比較し、政際接画像過度差が所定関値以下のときは線形補間し、政際接画像過度差が前記所定関値より大きいときは、最階接補間するものである。

[0008] とのとき、1 軸のみが補間によって変換され、その変換が2倍の解像度への変換するようにする。
[0007] また、本発明の画像処理装置は、画像データの解像度を補間によって変換する画像処理装置において、前記画像データを最薄接補間する最高接補間処理手段と、前記画像データを最薄接補間する最高接補間処理手段と、前記画像データの隣接画像濃度差を所定関値と比較する隣接画像濃度差検出手段と、前記隣接画像濃度差が前記所定関値以下のときは前記線形補間処理手段の出力を選択導出し、前記隣接画像濃度差が前記所定関値より大きいときは前記最隣接補間処理手段の出力を選択等出し、前記隣接画像濃度差が前記所定関値より大きいときは前記最隣接補間処理手段の出力を選択等出する選択手段とを具備したものである。

【0008】上記手段によれば、画像データが、線形補 間及び最隣接補間の何れか一方により解像度が変換され て選択済出される。線形補間された画像データを選択するか、最隣接補間された画像データを選択するかは、入 力画像の隣接画像濃度差に応じて適応的に決定される。 【0008】

【発明の実施の形態】次に本発明の実施の形態を図面を参照して説明する。図1は、本実施の形態の画像処理装置の構成別である。図1に示されるように、画像処理装置は、線形補間処理回路1と、最際接補間処理回路2と、隣接画像設度検出回路3と、選択回路4とから構成されている。

【0010】本実施の形態の面像処理装置では、低解像 度画像データから百解像度データへの面像解像度変換に おいて、元の面像の隣接(例えば、上下ライン)画像退 度の差が所定の関値以下のときは、線形補間により画像 解像度変換を行い、一方、元の画像の隣接画像最度の差 が所定の関値よりも大きいときは、最隣接補間により画 像解像度変換を行うように構成する。

[0011] 線形補間法回路1は、入力の低解像度(例えば、600dpi程度)画像データを線形補間して例えば、1200dpiの高解像度の画像データを出力して選択回路4に供給する。線形補間法は、平均化のためにスムージングの効果がでる利点がある。

【0012】 最隣接補間処理回路2は、補間したい点に 最も近い観測点の画像データを求める画像データとし、 入力の低解像度(例えば、600dpi程度)画像データをして最隣接補間して例えば、1200dpiの高解 像度の画像データを出力して選択回路4に供給する。最 隣接補間は、元の画像データを壊さない利点がある。

[0013] 隣接画像遊度検出回路3は、入力の低解像50 度(例えば、600dpi程度) 画像データからその画

いる。

4

像データの際接回像過度の差を検出し、検出した際接回 像濃度の差を予め設定された所定の関値と比較する。 と の比較結果は、選択回路4に供給される。

【0014】 選択回路4は、 隣接画像濃度検出回路3の 出力に基づき、入力低解像度画像データの隣接画像温度 の差が、所定関値に対して小さいか否かによって、線形 補間処理回路1又は最隣接補前処理回路2のいずれかか らの高解像度画像データを選択して出力する。すなわ ち、所定関値として、例えは、隣接面像濃度差の値12 7を設定し、この関値127に対して、隣接画像設度の 差が関値以下の場合は、選択回路4は線形補間処理回路 1からの高解像度面像データを選択導出し、平均化によ るスムージングの効果を得る。また、隣接画像濃度の差 が関値よりも大きい場合は、最隣接補間処理回路2から の高解像度面像データを選択導出し、元の面像データを 壊さないようにしながら高解像度の画像データを得る。 【0015】図2は、銀形福間前の元の画像データと、 線形補間後の画像データとを表す図である。 図2 におい て、(a)は、元の階四データを梃×横=7×7画素の データを表しており、階四0、64、128、192、 255の阿索が配置されている。図2(b)は、図2 (4)の画像データを綴の解像度を2倍に変換した後の 階四データを表している。 図2(b)において、元の階 調64の画素は、階韻48の画素と階調16の画素とに 線形補間されている。また、元の階調128の画素は、 階間80の画案と階間48の画案とに補間されている。 また、元の階調192の画素は、階調80の画素と階類 112の画索とに線形補明されている。また、元の階質 255の画素は、階調191の画素と階間B3の画素と

【0016】図3は、最隣接補間前の元の画像データと、最際接補間後の画像データとを表す図である。図3において、(a)は、元の階調データを総×横=7×7画素のデータを改しており、階調0、64、128、192、255の画柔が配置されている。図3(b)は、図3(a)の画像データを縦の解像度を2倍に変換後の階調データを表している。図3(b)において、元の階調0、64、128、192、255の画素を全て最際接補間した画素データを表している。すなわち、元の階調64の画素は、階調64で極2倍の画素データに補間され、元の階調128の概2倍の画像データに補間され、元の階調128の概2倍の画像データに補間され、元の階調255の画素も階調255の過素も階調255の画素も階調255の過素も階調255の過素も階調255の過素も階調255の過素も階調255の過素も階調255の過素も階調255の過素も階調255の過素も階調255の過素も階調255の過素も階調255の過去も階調255の過去も階調255の概2倍の画像データに補間される。

に観形補間されている。

【0017】図4は、本実施の形態の図1の構成によって、入力低解像度データの隣接画像浸度差の値が図値127以下のときは線形補間し、図値127より大きいときは最開接補間したとき図である。図4において、

(a)は、上述の図2(a)、図3(a)と同様の元の 50 2倍にした変換後の階調データの説明図である。

階調デークを縦×後= 7×7回梁のデータを表してむ り、階調 0、8 4、1 2 8、1 9 2、2 5 5 の画象が配 置されている。

【0018】図4(b)は、図4(a)の画像データを 縦の解像度を2倍に変換後の階調データを表している。 図4(b)において、元の画業間の階調差が階調127 以下の画業は線形補間されており、元の画素間の階調差が128以上においては、例えば、階調255と階調0 との間では、最際接補間がされ画像データが形成されて

【0019】以上の本発明の実施の形態の画像処理装置 によれば、入力の画像の階調差が例えば、関値127以 下の場合は、線形補間して得た高解像度の画像データを 出力でき、平均化によるスムージング効果を得ることが できる。更に、階調差が関値128以上の場合は、最際 接間補間して得た高解像度の画像データを出力でき、元 の画像データを壊さないで高解像度の画像データを得る ことができる。

[0020] このように、線形補間と最隣接補間とを入 20 力画像に応じて適応的に選択導出することにより、解像 度の変換後の画像データにおいて、自然画像の印刷出力 の拡大するブロックごとに視覚的に目立つことが起き ず、しかも簡単な構成で実現することができるようにな る。上述の画像処理装置をブリンタに適用することが非 常に品質の高い印刷画像を得ることができる。

【0021】なお、いずれかの補間法を選択するための 基準となる上記関値127は、入力画像データの解像度 に応じて最適に変更することが好ましい。以上、本実施 の形態では、低解像度から海解像度へ変換する場合につ 30 いて述べたが、高解像度から低解像度へ変換する場合に も適用することができる。

[0022]

【発明の効果】以上述べたように本発明は、画像データの隣接画素濃度差を比較し、鉄隣接画像濃度差が所定関値以下のときは線形補間し、設算接面像濃度差が前記所定関値より大きいときは、最陰接補面するようにしたので、隣接画像濃度差に応じて最適な補回処理により解像度を変換することができ、従って、自然画像の印刷出力において拡大するブロックごとに視覚的に目立つことが起きず、しかも簡単な構成で実現することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態の画像処理装置の機能構成 図である。

【図2】線形補間処理による機の解像皮を2倍にした変 換後の階調データの説明図である。

【図3】最隣接補間処理による概の解像度を2倍にした 変換後の階調データの説明図である。

【図4】本実施の形態の線形補間法と最隣接補間法とを 適用的に選択導出した解像度変換によって概の解像度を 2倍にした変換後の際調データの説明関である。

【有号の製鋼】

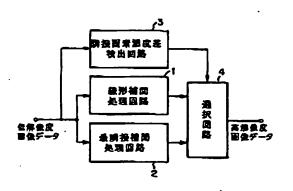
- 1 粮形福間法回路
- 2 最隣接補間法回路

* 3 隣接画像浸度検出回路

4 进択回路

*

【图1】



【図2】

٠٠	٦,	Ţ	1	_								
<u>' `</u>	, , ,			1 . [ı	Q.	9	0	0		В	9
		10	1 4	0 0	ı	0	0		٥	0	0	0
. 1 4		1-		0 0		0	ø	•	9	9	9	0
Ľ			1.		Į.	0	2	9	0	٥		8
، اه			Ι		I	0	Ē	٩	9	9	48	48
7			54 54	•								
۔ اے			l	امدا	ı	100	256	2	191	0	8	Ħ
~ -	-0 43	2	150	28	•				121			
		7_	I	- -1	•							
<u>'L'</u>		ٿا	1=4	100		63	8	63	03	•	207	207
a la	12/24	م اه	984		Ţ							
~ <u>``</u>	~	1						5	100	٥	250	206
. 1 .	ء ا	I 6	1 ~	1 ~ 1		63	3	63	63	P	٩	9
	ت	- 4	0	9	0	Q	9	0	6			
	6 2	6 2n6 23	8 0 0 0 6 225 0 0 0 0 5 255 266 0	6 0 0 0 64 6 2n6 255 0 128 0 0 0 122 5 255 255 0 226	6 0 0 0 54 54 6 236 235 0 128 126 0 0 0 122 132 5 295 286 0 226 258	0 0 0 0 60 54 6 206 255 0 128 125 0 0 0 122 122 5 295 255 0 254 256	0 0 0 64 84 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 66 84 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

(図3)

(e) <u>;</u>	20A	mf	-9				6)		201	tee!		無数		و عوا						
	1			—	Τ,			Ы	T o	•	<u> </u>	0	0	0						
		•	Ľ					•	۰	Lo_	0	0	۰	0						
					T.			•	0	b		9	٥	ō						
<u>_</u>					<u></u>	لئا		•					0	0						
	265			В	Ta			9	250	•		٥	40	94						
L	Ì		Ľ	٦	<u> </u>	ш		0	Zos	•	0	0	54	4						
255	203	-			224	-		256	223	238	100	•	120	129						
	400	256	200	•	-25			255	255	268	256	0	128	128						
ہ ا		6				-		9		9	٥	9	PR	192						
<u> </u>	<u> </u>	1	Ľ	•					9	9	ď	0	102	197						
	255	268		0				255	8	255	255	•	226	Z00						
1000		3	3	_	_	235		255	ZBŞ	H	Š	6	\$20	285						
آم ا				_				0		9	6	9	0	9						
لٹا			•	•	•	•	•		يا	٠,		لٽا		0	9	0	•	•		

【図4】

(a)	굿에	R A F	-9			
	٥	•	•	0	0	0
0	0	0	0	0	0	•
•	206	•	0	0	4	4
204	235	256	266	0	20	8
•	٥	0	0	0	*	192
ZÓE	205	25	253	•	234	ದು
•	•	0	•	0	0	0

Med	191	1421	CR	N.	-	F-9
0	. 0	0	. 6	.0.	0	7 07
					0	
9	0	9	0	0	0	•
					4	
					2	
280						
					144	
					2	
ب		۰	اعا	ے	207	20
255						
230						
96						
				•	0	

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.